

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-533751(P2004-533751A)

【公表日】平成16年11月4日(2004.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-043

【出願番号】特願2002-584170(P2002-584170)

【国際特許分類第7版】

H 04 L 12/24

G 06 F 15/00

【F I】

H 04 L 12/24

G 06 F 15/00 310 D

G 06 F 15/00 330 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月18日(2005.4.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を関連付ける方法であって、トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

単一ユーザ・セッションに一意に関連付けられ、少なくとも1つのサービス・プロバイダによって受信可能であり、トランザクション・データ記録に含まれる一意のセッションIDを生成するステップと、

トランザクション処理ファシリティで少なくとも1つのサービス・プロバイダから複数のトランザクション・データ記録を受信するステップと、

各トランザクション・データ記録の一意のセッションIDを使用してトランザクション・データ記録を処理するステップとを含む方法。

【請求項2】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成されたトランザクション・データ記録を処理するシステムであって、トランザクション・データ記録は、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

単一ユーザ・セッションに一意に関連付けられ、少なくとも1つのサービス・プロバイダによって受信可能であり、トランザクション・データ記録に含まれる一意のセッションIDを生成するセッションIDジェネレータと、

各記録の一意のセッションIDを使用して少なくとも1つのサービス・プロバイダから受信した複数のトランザクション・データ記録を処理するトランザクション処理ファシリティとを含むシステム。

【請求項3】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理する方法であって、

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダからトランザクション・データ記録を受信するステップであって、各トランザクション・データ記録は、單一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成されるステップと、

單一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッション ID に基づいて識別するステップであって、各セッション ID は單一ユーザ・セッションを一意に識別するステップとを含む方法。

【請求項 4】

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理するトランザクション処理ファシリティであって、

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダからトランザクション・データ記録を受信し、各トランザクション・データ記録は、單一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

單一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッション ID に基づいて識別し、各セッション ID は單一ユーザ・セッションを一意に識別するように構成されたトランザクション処理ファシリティ。

【請求項 5】

ユーザをアクセス・サービス・プロバイダに接続する方法であって、ユーザがサービス・プロバイダにアクセスする單一ユーザ・セッションに関連付けられた一意のセッション ID を作成するステップであって、ユーザ・セッションが認可される際に一意のセッション ID が各トランザクション・データ記録のユーザ ID ストリングに提供されるステップを含む方法。

【請求項 6】

ユーザをアクセス・サービス・プロバイダに接続する接続装置であって、認可された各セッションに関連付けられた一意のセッション ID を作成するセッション ID ジェネレータを含む接続装置。

【請求項 7】

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を関連付ける一連の命令を実装する機械可読媒体であって、トランザクション・データ記録は、單一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、命令は、機械によって実行されると、機械に

單一ユーザ・セッションに一意に関連付けられ、少なくとも 1 つのサービス・プロバイダによって受信可能であり、トランザクション・データ記録に含まれる一意のセッション ID を生成させ、

トランザクション処理ファシリティでサービス・プロバイダから複数のトランザクション・データ記録を受信させ、

各トランザクション・データ記録の一意のセッション ID を使用してトランザクション・データ記録を処理させる機械可読媒体。

【請求項 8】

少なくとも 1 つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理する一連の命令を実装した機械可読媒体であって、命令は、機械によって実行されると、機械に 少なくとも 1 つのプロバイダからトランザクション・データ記録を受信させ、各トランザクション・データ記録は、單一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成され、

單一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッション ID に基づいて識別させ、各セッション ID は單一ユーザ・セッションを一意に識別することを行わせる機械可読媒体。

【請求項 9】

ユーザをアクセス・プロバイダに接続することに関する一連の命令を実装する機械可読

媒体であって、命令は、機械によって実行されると、機械に、ユーザがサービス・プロバイダにアクセスする單一ユーザ・セッションに関連付けられた一意のセッションIDを作成させ、一意のセッションIDが、ユーザ・セッションが認可される際に各トランザクション・データ記録のユーザIDストリングに提供されることを行わせる機械可読媒体。

【請求項 10】

少なくとも1つのサービス・プロバイダを含むサービス・アクセス・システムで生成された複数のトランザクション・データ記録を処理するトランザクション処理ファシリティであって、

少なくとも1つのサービス・プロバイダからトランザクション・データ記録を受信する受信手段であって、各トランザクション・データ記録が、単一ユーザ・セッション中にユーザがシステムにアクセスしたのに応えて生成される受信手段と、

単一ユーザ・セッションに関連付けられたトランザクション・データ記録を各トランザクション・データ記録に含まれるセッションIDに基づいて識別するプロセッサ手段であって、各セッションIDが単一ユーザ・セッションを一意に識別するプロセッサ手段とを含むトランザクション処理ファシリティ。